

# 〈事業報告書〉

## I. 理事会及び評議員会

1. 理事会及び評議員会が次のように開催され、下記議事について承認可決された。

### ① 第1回通常理事会

日 時	平成30年5月16日	午前12時00分
場 所	福岡市中央区平尾3丁目16番17号	本部役員室
議 事	第1号議案	平成29年度事業報告並びに決算承認の件
	第2号議案	運用財産一部取崩の件
	第3号議案	定期提出書類承認の件
	第4号議案	定時評議員会の日時及び場所並びに目的である 事項等の承認の件
	第5号議案	永光墓園 使用規程改定の件
	第6号議案	永光墓園 有期限墓地及び合祀墓「慈」使用規程制定の件
報告事項	代表理事及び業務執行理事の執行状況報告	

### ② 定時評議員会

日 時	平成30年6月5日	午後12時00分
場 所	福岡市中央区平尾3丁目16番17号	本部役員室
議 事	第1号議案	平成29年度事業報告並びに決算承認の件
	第2号議案	永光墓園 使用規程改定の件
	第3号議案	永光墓園 有期限墓地及び合祀墓「慈」使用規程制定の件

### ③ 第2回通常理事会

日 時	平成31年3月27日	午後12時00分
場 所	福岡市中央区平尾3丁目16番17号	本部役員室
議 事	第1号議案	平成31年度事業計画並びに予算案承認の件
	第2号議案	平成31年度中における運用財産一部取崩の件
	第3号議案	永代管理移行制度 使用規程の制定の承認の件

## II. 事業報告

### 1. 霊園事業（公1）

墓地永代貸付基数の増加により、次のとおりの実績となった。

予算 67,896,000円 実績 74,155,491円（永代使用料・管理料・その他収入を含む）

#### (1) 墓地、永代供養墓の提供

墓地永代貸付基数は、次のとおり。

	平成30年度予算(基)	平成30年度実績(基)	差異(基)
(福岡)規格墓地	25	36	11
自由墓地	5	5	0
(熊本)規格墓地	5	9	4
自由墓地	5	5	0
総計	40	55	15

なお、永代供養墓における納骨壇の貸付数は6壇の実績となった。

#### (2) 墓地の管理

##### ① 霊園事務

墓地利用者等に対する公共的サービスとして、埋蔵・納骨・名義変更並びに使用許可書発行等の手続きを行った。

##### ② 霊園の維持、整備

霊園内の清掃、樹木芝生の手入れ、除草、緑地及び各施設の維持管理を行い、霊園内の環境美化の向上並びに緑化整備に努めた。

##### ・ 墓地区画の設置

現在の社会のニーズに対応するため、福岡中央霊園において、下記区画の墓地を新設した。

→ 福岡中央霊園 規格墓地1㎡（新地上式完成墓地） 22基  
同霊園 規格墓地1.8㎡（新地上式完成墓地） 8基

##### ・ 福岡中央霊園内の管理事務所横の元花壇に樹木葬を平成30年11月21日より、販売開始、これに向けての造成工事、墓石設置工事、墓所給排水工事、樹木工事を行った。

##### ・ 同霊園内のバス待合所横に赤水が流出していた為、集水管を入れ防水工事を行った

#### (3) 合同供養の実施

お盆並びに春の彼岸に合同供養を実施した。

また、墓地利用者が祭祀を行うために礼拝堂を貸与した。

## 2. 墓石（墓地）関連事業及び祭祀用品の販売事業（収1）

予算 33,083,000円 実績 60,881,824円

当期における収益事業等は、墓石料収入（墓石販売等の収入）、雑収入（祭祀用品の販売等の収入、墓地関連業務の収入）等の収入が、60,881,824円と前期に比べて24,364千円程、増加した。

墓石関連事業が好調であったこともさることながら、利用者から墓地整備に係る業務を有料で当社が受託することとなり、当該業務の収入が大幅に増加した。

## 3. 代行サービス事業（収2）

予算 360,000円 実績 328,794円

ほとんど予算通りの収入を受託することができている。

当期は98件（前期：96件）受注した。

## 4. 法要式・納骨式事業（収3）

予算 80,000円 実績 0円

残念ながら、当期は受託することができなかった。

## Ⅲ. その他

### （1）広報

引き続きホームページを充実し、情報公開を行うことにより利用者への情報提供に努めた。また、広告方法の検討を行い、より魅力的な霊園をアピールした。

### （2）運営財源の確保

運営財源を確保するために、安定的な果実が得られる金融商品を検討し、運用を行った。

### （3）福利厚生

福利厚生については、職員の健康診断を実施した。

## Ⅳ. 平成31年度事業計画

平成31年度事業計画については、前年と変わらず緊縮型の予算とした。

平成30年度分の事業報告の附属明細書

平成30年度の事業報告の内容を補足するような重要事項は、特にございません。

以 上